

服装・頭髪・持ち物に関すること

—清潔で、華美にならない—

<学校が指定する服装>

本校指定の冬服

ブレザー（本校指定）、スカートまたはスラックス（本校指定）

長袖カッターシャツ（白）

ネクタイ・リボン（本校指定・希望購入）

本校指定の夏服

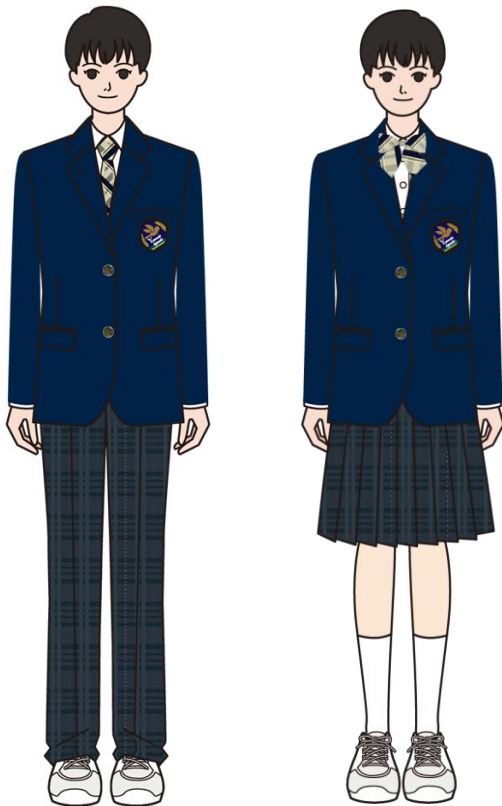
半袖カッターシャツ（白）または半袖開襟シャツ（白）

スカートまたはスラックス（本校指定）

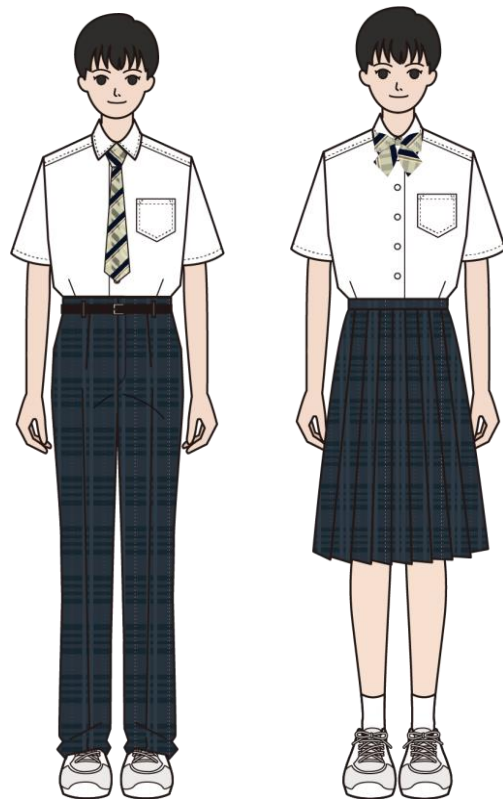
カーディガン（通年の着用可）

ベルト（黒・紺・茶の飾りのない皮・布タイプ）

【冬服】



【夏服】



※ 冬服、夏服ともにネクタイ・リボンは希望購入です。

<学校が指定する服装>

本校指定の冬服

標準学生服、ズボン（黒）、長袖カッターシャツ（白）、半袖（開襟）シャツ（白）
またはセーラー服（紺）の上下

本校指定の夏服

半袖カッターシャツ（白）または半袖開襟シャツ（白）、学生ズボン（本校指定）
または、半袖セーラー服（白）、スカート（紺）（本校指定）

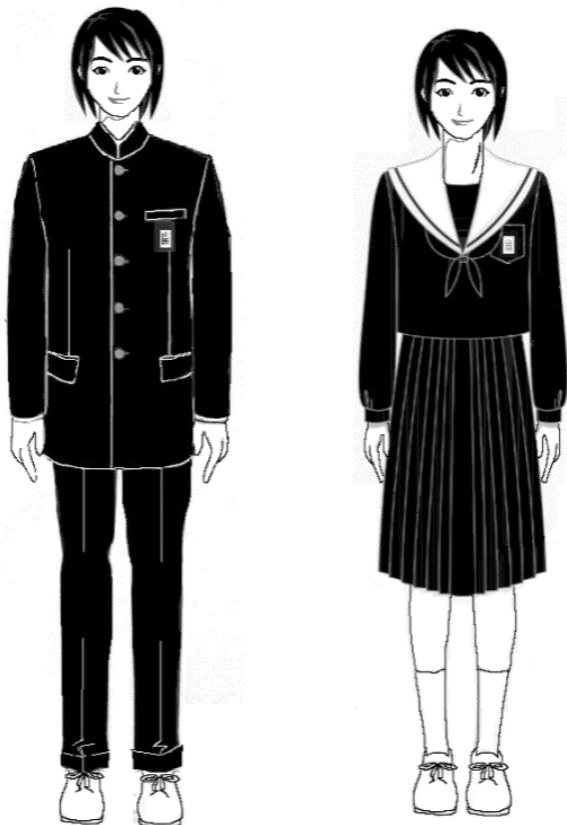
カーディガン （通年の着用可）

ベルト （黒・紺・茶の飾りのない皮・布タイプ）

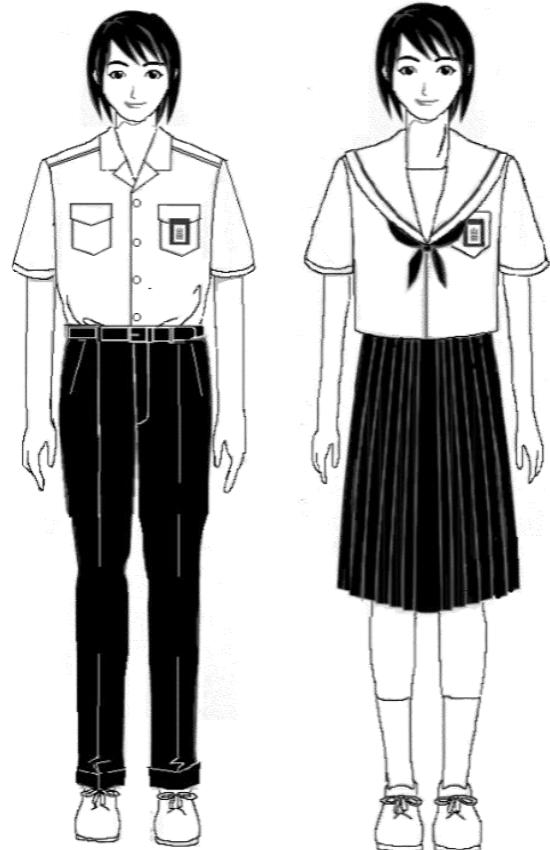
リボン （学校指定のもの）

※合服として、長袖カッターシャツ（白）、学生ズボン（黒）も認める。

【冬服】



【夏服】

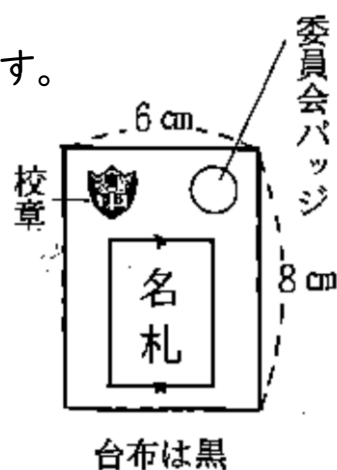


<共通>

- (1) 気温と体調に合わせて、服装の選択をしましょう。また、防寒具・防寒着についても同様です。
- (2) 登校時をはじめ学校生活においては、学校で指定された制服を着用します。また、個人で勝手に手を加えないようにしましょう。
- (3) 制服の下には、目立たない肌着を着用しましょう。
- (4) スカート丈は膝が隠れる長さを目安としましょう。
- (5) カーディガンについて、以下の4点に該当するものを着用しましょう。
 - ・ 黒または紺の無地で、華美でないもの（ポイント可）。
 - ・ 襟は丸首やVネックとし、フード付きでないもの。
 - ・ 編み目が模様になっていないもの。
 - ・ ボタン（生地と同系色のもの）で前を閉じて着用します。

名札

- (1) 名札は、台布（黒）に縫い付け左胸にとめましょう。
- (2) 校章・委員会バッジは名札の上に付けましょう。



靴下

- (1) 白、黒、紺、グレーを基調とした無地のものを着用しましょう。
なお、ラインやロゴ（ポイント）がある場合、色の指定はありません。

ストッキング・タイツ・レギンス

- (1) 必要に応じて、気温と体調に合わせて、着用しましょう。なお、無地のもので色は靴下の色に準じています。
- (2) 黒いタイツ（ストッキング）の上に靴下をはかなくてもよいです。

靴

- (1) 運動時に支障がない、紐付き運動靴（ローカットのみ）を着用しましょう。
- (2) 色の指定はありません。

持ち物

- (1) かばんは、安全上の観点から両手があくリュックタイプのものにしましょう。
- (2) 他の生徒の迷惑にならない、ロッカーに入る程度の大きさのものにしましょう。
- (3) 目印としてカバンにつけるキーホルダーの数は、1つにしましょう。
- (4) 貴重品や不必要なお金、携帯電話・ピアス等の装飾品など、学校生活に関係のない物や指示されていない物は持ってきたり、身につけたりしないようにしましょう。

頭髪等

- (1) 清潔で活動しやすい髪型を基本です。薬剤（整髪料も含む）・熱などによる髪への加工をしないようにしましょう。なお、縮毛矯正はその限りではない。
- (2) 体育時などの活動時は、安全のため髪を結びましょう。髪を結ぶときは、後ろで編むか、ゴム（黒・紺・茶）で束ねましょう。
- (3) ヘアバンドやリボンを使用しないようにしましょう。
- (4) 髪を留めるときは、黒いピンでとめましょう。

防寒具（気温や体調に応じて、必要なときに着用すること）

- (1) セーターやベスト（色は白・黒・紺・グレー・茶）は、標準服の下に着用しましょう。
- (2) 手袋・マフラー（ネックウォーマー）は登下校時に着用しましょう。
- (3) 防寒着は、黒、紺、グレー、白、茶色の華美でないものとする。